

明治四十五年
大正元年
茨城縣統計書第一編
學事ノ部

管内學事ノ狀況

總說

本年度ニ於ケル本縣管内學事ノ狀況ハ從來ノ方針ニ依リテ施設經營ノ歩ヲ進メ諸般ノ設備ヲ完成セシメンコトニ力ヲ致シ着々改良發展ノ方途ヲ講シ専ラ内容改善ニ努メ其ノ監督ヲ勵行シタルヲ以テ諸方面ニ於テ多少ノ實績アルヲ認メタルハ教育上喜フヘキ現象ナリトス

小學校教育ニ關シテモ亦前年來ノ施設ヲ繼續シテ指導獎勵ニ努メ本年度ニ於テモ土地ノ情況ニ依リ小學校ノ配置ヲ適當ニスルト共ニ學級ノ編制ト教員ノ配當トニ留意シ深ク教育内容ノ改善ニ意ヲ用ヒ教員ノ學力補習及其ノ優遇ノ途ヲ講シ又學齡兒童ノ就學ヲ督勵シ殊ニ貧困ノ子弟ニハ特別ノ方法ヲ設ケ其ノ教育ニ務メ教員住宅ノ建設及住宅料ノ支給ヲ獎勵スル等銳意督勵ヲ加ヘタリ師範教育中等教育ニ關シテハ小學校教育ト最モ密接ナル關係アルヲ以テ教育ノ内容改善ニ努メ一層教員ノ選擇ヲ慎重ニシ深ク教授訓練ニ留意シ生徒ノ訓育ニ就キテハ健全ナル思想ヲ養成シ以テ時勢ノ進歩ニ伴ハシメ地日各其ノ職責ヲ完ウスヘキ根底ヲ涵養セシメンコトニ努メシメタリ實業教育ニ關シテハ益々其ノ獎勵ニ努メ能ク地方産業ノ實際ニ鑑ミ適切ナル施設ヲナシ専ラ實業ノ振興ヲ促シ國富ノ増進ニ資セシメンコトヲ期シ實習ニ重キヲ置キ常ニ學校ト實業界トノ連絡ヲ保チ能ク理論ト實際トノ調和ヲ圖リ以テ其ノ改良進歩ニ努メシメタリ

右ノ外東亞同文書院ノ設立ニ係ル清國上海東亞同文書院へ派遣留學セシメタル者一名ニシテ現ニ

在學中ノ者三名ナリ而シテ本年ノ卒業生ハ三名ニシテ從來ノ者ヲ合セ二十三名ナリ
 其他郡視學及市學務擔任書記ヲ會同シ學事施設上ノ事項ヲ指示シ及諮問シ郡市長會議ニ於テモ學
 事施設上監督上等ニ就キ意見ヲ徵シ或ハ協議ヲナサシメタリ

學事ニ關シ令達シタルモノ縣令二十四件訓令八件告示十一件ニシテ其ノ要領ヲ摘記スレハ左ノ如
 シ

縣 令

- 一 師範學校學則中改正 (縣令第三十號) (明治四十五年五月)
- 一 女子師範學校學則中改正 (縣令第三十一號) (明治四十五年五月)
- 一 縣立龍ヶ崎中學校附屬圖書館規則 (縣令第三十四號) (明治四十五年五月)
- 一 公立學校圖書館職員旅費規則中改正 (縣令第六十六號) (明治四十五年七月)
- 一 小學校教員加俸給與細則改正 (縣令第六十九號) (明治四十五年七月)
- 一 小學校教員其他退隱料及遺族扶助料受領手續 (縣令第一號) (大正元年八月)
- 一 縣公立學校職員俸給支給細則中改正 (縣令第十五號) (大正元年十一月)
- 一 師範學校學則中改正 (縣令第二十二號) (大正元年十二月)
- 一 女子師範學校學則中改正 (縣令第二十三號) (大正元年十二月)
- 一 師範學校卒業生服務細則 (縣令第二十四號) (大正元年十二月)
- 一 縣立農學校規則中改正 (縣令第四號) (大正二年一月)
- 一 縣立商業學校學則中改正 (縣令第五號) (大正二年一月)

- 一 縣立工業學校學則中改正 (縣令第六號) (大正二年一月)
- 一 縣立高等女學校學則中改正 (縣令第七號) (大正二年一月)
- 一 縣立中學校規則中改正 (縣令第八號) (大正二年一月)
- 一 師範學校學則中改正 (縣令第九號) (大正二年一月)
- 一 女子師範學校學則中改正 (縣令第十號) (大正二年一月)
- 一 縣立學校授業料徵收規則改正 (縣令第十二號) (大正二年一月)
- 一 師範學校學則中改正 (縣令第十四號) (大正二年二月)
- 一 市町村立小學校舍建築費補助規程改正 (縣令第二十二號) (大正二年三月)
- 一 師範學校學則中改正 (縣令第二十三號) (大正二年三月)
- 一 女子師範學校學則中改正 (縣令第二十四號) (大正二年三月)
- 一 縣立高等女學校學則中改正 (縣令第二十五號) (大正二年三月)
- 一 教育資金使用規則中改正 (縣令第二十六號) (大正二年三月)

訓 令

- 一 長野縣小學校教員退隱料及遺族扶助料受領手續取扱方 (訓令甲第十七號) (明治四十五年四月)
- 一 教育資金貸付ニ關スル取扱細則中改正 (訓令甲第三十六號) (明治四十五年六月)
- 一 學齡兒童就學並在籍兒童出席百分比例累年比較公示及報告方廢止 (訓令甲第四十二號) (明治四十五年六月)
- 一 公私立中學校及實業學校ニ關スル事項調查報告方中改正 (訓令甲第四十三號) (明治四十五年六月)
- 一 縣立學校圖書館職員赴任ノ場合ニ移轉料支給方中改正 (訓令乙第一百十七號) (明治四十五年六月)

- 一 小學校教員加俸取扱手續廢止 (訓令甲第四十九號) (明治四十五年七月)
- 一 市町村立小學校教員退隱料及遺族扶助料受領權證明方廢止 (訓令甲第三號) (大正元年八月)
- 一 体操教授要目公示方 (訓令甲第六號) (大正二年三月)

告 示

- 一 眞壁郡立實科高等女學校校位置指定 (告示第七十五號) (明治四十五年四月)
 - 一 全校授業料ニ關スル件 (告示第八十一號) (明治四十五年四月)
 - 一 長野縣小學校教員等退隱料及遺族扶助料受領手續 (告示第二百號) (明治四十五年四月)
 - 一 佐賀縣小學校教員等退隱料及遺族扶助料受領手續 (告示第二百一號) (明治四十五年四月)
 - 一 私立茨城盲啞學校ヲ按摩術鍼術及灸術學校ニ指定 (告示第二百六十二號) (明治四十五年五月)
 - 一 石川縣小學校教員退隱料等支給ニ關スル件 (告示第二百七十號) (明治四十五年五月)
 - 一 縣立龍ヶ崎中學校附屬圖書館設置開館 (告示第二百九十九號) (明治四十五年五月)
 - 一 眞壁郡立實科高等女學校授業料改定 (告示第六十四號) (大正二年二月)
 - 一 富山縣小學校教員等退隱料遺族扶助料及給助料請求手續 (告示第三百八十三號) (明治四十五年六月)
 - 一 市町村立小學校教員退隱料及遺族扶助料受領權證明方廢止 (告示第十五號) (大正元年八月)
- 以上記スル所ノモノハ其梗概ノミ詳細ノ事項ハ以下序ヲ追ヒ記述スヘシ

學 齡 兒 童

學齡兒童總數十九萬六千百人内男十萬三千九百四十八人、女九萬二千五百五十二人ニシテ之ヲ前年度ニ比スレハ男二百四十四人、女千六百二十六人ノ増加ナリ就學兒童總數十六萬七千五百四十五人内

男八萬九千七百十四人、女七萬七千八百三十一人ニシテ之ヲ前年度ニ比スレハ男千百二十八人、女二千三百七十六人ノ増加ナリ而シテ就學ノ始期ニ達シタル學齡兒童ニ對スル就學歩合ハ男九十九人三分、女九十八人一分二厘、男女平均九十八人七分五厘ニシテ之ヲ前年度ニ比スレハ男二厘、女二分八厘、男女平均一分四厘ノ増加ナリ就學督勵ニ關シテハ專ラ學齡兒童保護會ヲ活動セシムルト共ニ貧困兒童ニハ特殊ノ方法ヲ設テ教育シツ、アリ就學猶豫者、就學免除者ハ孰モ疾病多數ニシテ貧困者ハ極メテ少ナシ

小 學 校

市町村立尋常小學校二百九十校、分教場十四校、尋常高等小學校二百九十九校、尋常科分教場七十三校、高等小學校十一校、計六百八十七校ニシテ之ヲ前年度ニ比スレハ總數ニ於テ五校ヲ減セリ而シテ學校ノ種類ニ依リ其ノ増減ヲ比較スレハ尋常小學校ニアリテハ本校三十七校、分教場四校ヲ減シ尋常高等小學校ニアリテハ本校三十七校、分教場七校ヲ増シ高等小學校ニアリテハ本校八校ヲ減セリ之レ本年度ニ於テモ通學上支障ナキ限り學校ノ併合ヲナシタルニ由ル而シテ校舍ノ新築、改築、増築ヲナシ教室ノ不足ナカラシムルハ勿論設備上ニ於テモ漸次改善ヲ期シツ、アリ本年度ニ於テ校舍ノ新築セシモノ十一校、改築セシモノ六校、増築セシモノ三十六校アリ

市町村立小學校ノ學級數ハ尋常科二千九百九十五、同補習科二、計二千九百九十七、高等科四百六十二、同補習科二、計四百六十四、其ノ總計三千四百六十一、學級ニシテ之ヲ前年度ニ比スレハ尋常科五十四、學級、高等科十九、學級、計七十三、學級ヲ増セリ、而シテ其ノ編制タル尋常科ハ單級ノモノヨリ二十四、學級ノモノニ至ル、其ノ内最モ多キハ(分教場ヲ除ク)六、學級ニシテ三、學級ノモノ之ニ亞キ、高等科ハ單級

以モノヨリ九學級ノモノニ至ル其ノ内最モ多キハ單級ニシテ二學級ノモノ之ニ亞ケリ

二部教授ヲ施行セル小學校ハ尋常高等小學校三校ナリ孰モ尋常科ニ係ルモノニシテ一部ノ兒童ヲ二部ニ分チ教授スルモノニシテ小學校令第三十四條ニ依ルモノナリ

學校配置ノ狀況ハ大体ニ於テ尋常小學校ハ適當ナレトモ高等小學校ニ在リテハ未タ普及セサルモノアリ然レトモ年々尋常小學校ニ高等併置ヲナスモノ漸次増加ノ傾向ナリ

補習科ノ設ケアル學校ハ尋常小學校二校尋常高等小學校二校高等小學校一校計五校ニシテ前年度ト同一ナリ

市町村立尋常小學校ニ於テ手工ヲ加ヘ課スルモノハ本校百五十三校分教場二十四校高等小學校ニ於テ手工、農業、商業ノ一科又ハ二科ヲ加ヘ課スルモノ本校三百九校ニシテ前年度ニ比シ加設科目ヲ課スル學校百四校ヲ増セリ

市町村立小學校ニ於テ特別ノ事情ノ爲メ授業料ヲ徴收スルモノハ尋常小學校四校尋常高等小學校尋常科二校計六校ニシテ其ノ兒童ハ三千九百五十人ナリ之ヲ前年度ニ比スレハ學校數ニ於テ一校兒童數ニ五百二十九人ヲ増セリ而シテ授業料月額平均ハ孰モ十錢ナリ又明治四十年文部省令第六號附則第六項ニ依リ授業料額ヲ定メ之ヲ徴收スルモノ尋常高等小學校尋常科一校其ノ兒童六十四人ニシテ前年度ヨリ七人ヲ増セリ

市町村立小學校本科正教員ヲ各學級ニ對照スレハ尋常科及同補習科ニ千百十五人、高等科及同補習科ニ三十八人ノ不足ニ當レリ之レ其ノ供給ニ關シテハ多年企劃スル所アルモ未タ好結果ヲ見ルニ至ラス准教員若ハ代用教員ヲ以テ其ノ不足ヲ補ヒ居ル狀態ニシテ目下ノ狀況止ムヲ得サル所ナリ

市町村立小學校正教員及准教員ノ數ヲ月俸額ニ依リ區別スレハ五圓以上十圓未滿ノ者二百四十八人、十圓以上十五圓未滿ノ者八百九十八人、十五圓以上二十圓未滿ノ者八百五人、二十圓以上二十五圓未滿ノ者八百九十六人、二十五圓以上三十圓未滿ノ者百四十六人、三十圓以上三十五圓未滿ノ者九十七人、三十五圓以上四十圓未滿ノ者四十二人、四十圓以上四十五圓未滿ノ者二十二、四十五圓以上ノ者六人ニシテ月俸平均額ヲ前年度ニ比スレハ總テ多少ノ増加ニシテ其ノ待遇良好トナレリ然レトモ未タ固ヨリ十分ナリト云フ能ハサルヲ以テ經濟ノ許ス限リ其ノ増加ヲ計リ一面ニハ住宅ノ施設住宅料ノ支給等ヲナサシメ又年功加俸、特別加俸等ノ支給増額等其ノ範圍ヲ擴メ專ラ其ノ優遇ヲ計レリ

幼稚園

幼稚園ノ數ハ公立四、私立三、計七ニシテ前年度ニ比シ私立一ヲ増セリ其ノ設備ハ概テ備ハレリ保母ノ總數ハ二十人(兼務三人ヲ含ム)幼兒ハ男三百六十三人、女三百五十六人、計七百十九人ニシテ前年度ニ比スレハ保母ニ四人、幼兒百六十一人ヲ増セリ又本年度保育滿期ノ者ハ男二百三十四人、女二百人、計四百三十四人ニシテ本年度入園ノ者ハ男二百六十四人、女二百三十九人、計五百三人ナリトス

盲啞學校

盲啞學校ハ私立一校ニシテ其ノ設備ハ完全ナリト云フヲ得ス教員ノ總數ハ六人、生徒ハ盲生二十人、啞生十一人、本年度卒業者ハ盲生三人、啞生三人計六人ニシテ前年度ニ比シ教員ニ二人、卒業者ニ一人ヲ増シ生徒ニ一人ヲ減セリ又本年度入學者ハ盲生、啞生各二人計四人ナリ生徒ノ失官原因ハ孰モ不詳ナリ

師 範 學 校

師範學校ハ二校ニシテ其ノ設備ハ略ホ備ハレリ
 有資格教員ノ教員免許狀受得ノ事由別ハ左ノ如シ(表中×印ハ他校ヨリ兼務ノ者ナリ)

教員免許狀受得ノ事由別		師範學校		女子師範學校	
		男	女	男	女
高等師範學校卒業					
女子高等師範學校卒業			×		
農業教員養成所卒業					
臨時教員養成所卒業					
其他ノ學校卒業	×	×			
試験檢定ニ依ル者	×				
合計	×	×	×	×	×
	一 二九	一 九	一 一	一 一	一 三
	二 五	四	一	一	二
	二 九	一 二	一	一	二 三

生徒訓育ニ關シテハ總テ前年度報告セシモノト異ナル所ナク着々其ノ實績ヲ舉ケツ、アリ
 生徒學業ノ進否ニ關シテハ前項訓育ノ趣旨ニ依リ職員生徒ヲ督勵シ實力ノ進歩ニ努メタレハ一般
 ニ年ヲ逐フテ増進セリ
 生徒修學旅行ノ狀況ニ關シテハ地理歴史其ノ他實地研究ノ目的ヲ以テ修學旅行ヲナシ方面及日程
 ハ學年ニ依リ異レリ然レトモ孰ノ旅行ニ於テモ相當ニ效果アリシモノト認メラル
 本年度本科入學者父兄ノ職業別ハ左ノ如シ

本科入學者父兄ノ職業別

師範學校	女子師範學校
第一部	第一部
第二部	第二部
計	計

合 計	農 工 商 其			
	業	業	業	他
七三	一	三	一	五八
二九	三	一	一	二六
一〇二	一五	三	一	八四
三二	一〇	六	一	一五
二〇	一	一	一	八
五二	二	七	一	二三

本年度卒業生ノ數ハ本科第一部男五十人、女四十人、計九十人、第二部男二十八人、女二十人、計四十八人ニシテ之ヲ前年度ニ比スレハ第一部ニ五人ヲ減シ第二部ニ一人ヲ増セリ而シテ年度内市町村立小學校訓導ニ任用シタル者第一部男十三人、女九人、計二十二人、第二部男四人、女九人、計十三人ニシテ他ハ翌年度ニ任用シタルリ從來ノ卒業生ニシテ上級ノ學校ニ入學シタル者モ亦少ナカラス既ニ義務完了シタル者ノ中ニハ直接教育事業ニ關セサル他ノ職業ニ從事シタル者モアリ

附屬小學校ハ二校ニシテ其ノ設備ハ略ホ備ハレリ教員ハ主事ノ外男十四人、女六人、計二十人、兒童ハ尋常科男二百八十五人、女二百八十三人、計五百六十八人、高等科男八十八人、女百三十八人、計二百二十六人ニシテ本年度ノ卒業生ハ尋常科男四十四人、女四十四人、計八十八人、高等科男三十六人、女五十七人、計九十三人、本年度入學兒童ハ尋常科男六十三人、女六十人、計百二十三人、高等科男四十一人、女四十四人、計八十五人ナリ之ヲ前年度ニ比スレハ兒童ニ三十人、卒業生ニ七人、入學兒童ニ十九人ヲ増セリ師範學校ニハ尋常小學校本科正教員養成ノ爲メニ講習科ヲ設ケ其ノ講習期間ハ二ケ年ニシテ現ニ講習中ノ者二十三人アリ

中 學 校

中學校ハ縣立六校ニシテ諸般ノ設備略ホ備ハレリ

教員免許狀受得ノ事由別

高等女學校

實科高等女學校

合計

女子高等師範學校卒業

臨時教員養成所卒業

其ノ他ノ學校卒業

經歷ニ依リ無試験檢定ノ者

試験檢定ニ依ル者

合計

×* 八一六 ×* 二二 三 一 一 三

× 一 × 一 × 一 × 一 × 一

×* 一五三 ×* 六一 五二 二四 一 一 三

生徒訓育ニ關シテハ前年度報告セシ事項ヲ尙一層勵行ニ努メタリシカハ生徒ノ學業モ一般ニ良好トナレリ實科高等女學校ニ於テモ生徒ノ訓育ニ留意シ教養セシカハ學業ノ進歩モ著シク向上セリ然レトモ普通科カ技藝科ニ比シ其ノ學力稍劣レルカ如キ傾向アルヲ認メタリ
本年度入學者父兄ノ職業別ハ左ノ如シ(表中×印ハ實科ニ係ルモノナリ)

入學者父兄ノ職業別

高等女學校

實科高等女學校

合計

農 業 業 業
工 業 業 業
商 業 業 業
其 他 業 業

合計

× 一四二四 × × × 一四二四 × 一四二四

× 一四二四 × 一四二四 × 一四二四 × 一四二四

× 二二〇四 × × × × 三六六五 一〇七 一〇七 一〇七 一〇七

本表ノ外眞壁郡立實科高等女學校ニハ第二學年ニ係ルモノ農業一七、商業九、其他二、計二八、第三學年ニ係ルモノ農業一四、商業七、其他四、計二五アリ

實業學校

甲種農學校ハ縣立一校ニシテ其ノ設備ハ略ホ備ハレリ

乙種農學校ハ郡立三校、町立一校、村立三校、町村組合立三校、町村學校組合立一校、計十一校ニシテ之ヲ前年度ニ比スレハ郡立一校ヲ増シ町立ニ於テ一校ヲ減シタレトモ總數ハ異動ナシ其ノ設備ノ完全ナルモノハ二三校ニ過キス他ハ孰モ改良發展ノ途ヲ講シツ、アレハ年ヲ逐フテ完成ノ域ニ向ヒツ、アリ

甲種農學校ノ教員ハ有資格者十二人、無資格者四人、外ニ兼務一人アリ今有資格教員ノ資格別ヲ調査スレハ帝國大學分科大學卒業ノ者一人、文部大臣ノ指定シタル者九人、文部大臣ノ認可シタル者二人計十二人ナリ

乙種農學校ノ教員ハ有資格者四十二人(内女二人)外ニ兼務十二人、無資格者三人、外ニ兼務二人アリ今有資格教員ノ資格別ヲ調査スレハ左ノ如シ(表中×印ハ兼務ノ者、*印ハ女子ナリ)

種別	西茨城郡立	新治郡立	眞壁郡立	菅谷組合立	小瀨村立	大子組合立	鉾田組合立	江戸崎組合立	奥野村立	岡田村立	結城町立	計
有資格者	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	三
無資格者	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	八
兼務者	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	二
女子	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	二
計	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	二七

明治四十年文部省告示二四八號第一該當者
 全 第 二 該 當 者
 文部大臣ノ認可シタル者

計

甲種農學校ニ於ケル生徒訓育ノ狀況ニ關シテハ前年度ト異ナル所ナク各學科ノ連絡ヲ保チ實地ト相俟テ其ノ應用ヲナシ得ルヲ要旨トナシ教養ニ努メタリシカハ生徒ノ學業ハ逐年進歩ノ傾向アルヲ認メタリ乙種農學校ニ於テ各校多少訓育ノ方法異同ナキニアラサレトモ能ク學理ヲ實地ニ應用シ忠實農業ニ服スルヲ主眼トシテ教養セシカハ生徒ノ學業ハ漸次進歩シ成績良好トナレリ

甲種農學校ニ於ケル生徒實習及修學旅行ノ狀況ハ前年度ト同シク農蠶業ニ關スル諸般ノ作業ヲ實地ニ練習セシメ且ツ勞働ニ服スル習慣ヲ養成スルニ努メタリ修學旅行ハ日程及方面ハ學年ニ依リ異ナレトモ實地指導ノ爲メ秋季之ヲ行ヒタリ乙種農學校ニ於テモ實習地ヲ有シ作業ノ練習ヲナサシメ專ラ實習ニ留意セシカハ生徒ハ孰モ倦厭ノ情ナク熱心ニ勞働ニ從事シツ、アリ修學旅行ハ實地見學ノ爲メ行ヒタルモノ六校アリ

甲種學校ニ於ケル學校ト實業トノ關係ハ地方當業者ト氣脈ヲ通シ專ラ斯業發展ニ努メシカハ逐年密接シ來レリ乙種農學校ニ於テモ努メテ實業者ト連絡ヲ保チ地方實業ノ利便ヲ圖リツ、アレハ其ノ關係密接トナレリ

工業學校ハ縣立一校ニシテ其ノ設備ハ略ホ備ハレリ

甲種商業學校ハ縣立一校ニシテ本年度ニ於テハ理化學教室ヲ新築シタルヲ以テ其ノ設備ハ略ホ備ハレリ

乙種商業學校ハ町立一校ニシテ其ノ設備ハ略ホ完成セリ

縣立學校ノ教員ハ有資格者二十人、無資格者三人、外ニ兼務三人アリ有資格教員ノ資格別ヲ調査スレハ工業學校ニ於テハ帝國大學分科大學卒業ノ者一人、文部大臣ノ指定シタル者八人、文部大臣ノ認可

シタル者一人、商業學校ニ於テハ文部大臣ノ指定シタル者十人ナリ

乙種商業學校ノ教員ハ有資格者四人、外ニ兼務一人、無資格者一人アリ、有資格者ノ資格別ヲ調査スレハ明治四十年文部省告示二四八號第一該當者兼務一人、全上第二該當者四人ナリ

生徒訓育ノ狀況ニ關シテハ各校前年度ノ方針ニ依リ學校ト家庭ト連絡ヲ圖リ薰陶ニ努メタリシカハ生徒ノ學業ハ漸次進歩シ成績大ニ見ルヘキモノアリ

生徒實習及修學旅行ニ關シテハ前年度ト異ナル所ナク工業學校ニアリテハ各種ノ材料ヲ分拆セシメ又ハ各種ノ製造、色染、釀造、窯業等ノ實習ヲ行ハシメツ、アリ修學旅行ハ會社工場ノ視察ヲ目的トシテ行ヒタリ商業學校ニ於テモ第四學年生徒ニノミ模擬實踐法ニ依リ各種商業機關ヲ假設シ實務ニ適切ナル事項ノ練習ヲナサシメツ、アリ修學旅行ハ實地見學ノ爲メ行ヒタリ乙種商業學校ニ於テモ商業繁盛ノ地ヲ選ミ實地視察ヲナシタリ

學校ト實業トノ關係ハ各校實業界トノ連絡ヲ保ツハ勿論時々名望アル紳士其他ノ名士ヲ招聘シテ實業上ノ講話ヲ請ヒ教授ト實地トノ調和ヲ圖リ相互ノ便益ヲ増進センコトニ努メタレハ其ノ關係密接トナレリ

乙種程度ノ水産學校ハ村立一校ニシテ其ノ設備ハ略ホ備ハレリ

技藝學校ハ町立一校ニシテ前年度ニ比シ一校減シタルハ廢校シタルモノアルニ由ル而シテ其ノ設備ハ完全ナリト云フヲ得ス

乙種程度ノ教員ハ有資格者四人、外ニ兼務一人、無資格者二人アリ、有資格教員ノ資格別ヲ調査スレハ水産學校ニアリテハ明治四十年文部省告示二四八號第一該當者兼務一人、全上第二該當者二人、技藝

學校ニアリテハ明治四十年文部省告示二四八號第二該當者女二人ナリ
生徒訓育ノ狀況ニ關シテハ各校孰モ前年度ノ方針ニ依リ專心一意教授ニ努メタリシカハ生徒ノ學
業モ着々進歩ノ趨勢ヲ呈シ殊ニ技藝學校ノ裁縫ハ比較的好成绩ヲ示セリ
水産學校ニ於ケル生徒實習ノ狀況ハ乾製品、罐詰ヲ主トシ養殖、漁撈等モ練習セシメ專ラ其ノ技ノ熟
達ヲ圖ラシメツ、アリ

實業ト學校トノ關係ハ常ニ地方當業者ト氣脈ヲ通シ務メテ其ノ連絡ヲ圖リツ、アリ
實業補習學校ハ總數三百二校内授業休止十七校ニシテ農業三百校水産四校商業七校其ノ他七校私
立農業一校ニシテ前年度ニ比シ總數ニ於テ二十二校ヲ増加シ其ノ内容ニ於テモ亦一段ノ進歩ヲ見
ルニ至レリ

各種學校

各種學校ハ私立四十五校内授業休止十三校ニシテ前年度ニ比シ一校ヲ減セリ授業休止中ノモノニ
ハ殆ント廢校ノ姿ニシテ校主ノ所在不明ナル者モアリ而シテ設備内容共ニ不完全タルヲ免レサル
モノ多シ從テ生徒ノ學業進歩モ著シカラサルハ己ヲ得サル所ナリ

學校衛生

學校清潔法施行ニ關シテハ教育上最モ重要ナルモノナレハ法規ノ定ムル所ニヨリ嚴重ニ勵行セシ
メ其ノ思想ノ普及ニ努メ一方ニ於テハ每年生徒、兒童ノ身体検査ヲ施行セシメ心身ノ發育健康上ニ
留意シ學校衛生上ノ施設ニ注意シタレトモ未タ完全ナリト云フ能ハス然レトモ漸次向上發展ノ機
運ニ向ヒツ、アリ

公立學校ニ學校醫ヲ設置シタルモノハ小學校三百八十六校、師範學校二校、中學校六校、高等女學校三校、實業學校十五校、計四百十二校ニシテ兼務ノ者多ク其ノ實人員ハ二百人ナリ而シテ學校視察ノ狀況ハ中等程度ノモノニアリテハ佳ナルモ他ハ概シテ十分ナリト云フヲ得ス

學校醫ノ實人員ヲ資格ニ依リ區別スレハ帝國大學醫科大學醫學科卒業ノ者七人、元東京大學醫學部醫科本科又ハ別科卒業ノ者九人、官立醫學專門學校醫科及元高等學校又ハ元高等中學校ノ醫學部醫科卒業ノ者四十一人、大阪府、京都府、愛知縣醫學學校及元府縣立、甲種醫學學校卒業ノ者六人、東京帝國大學醫科大學國家醫學講習科修了ノ者一人、其ノ他醫術開業免狀ヲ有スル者百三十六人、計二百人ナリ生徒及兒童ノ健康狀態ハ前年度ニ比シ著シキ差異ヲ認メス、年々良好トナレリ、トヲホーム、其ノ他傳染病患者ニ對シテハ近來一層注意シ其ノ豫防及撲滅ノ方法ニ關シ適應ナル措置ヲ講シツ、アリ傳染病豫防ニ關シテハ平素一般ニ清潔ヲ重シ特ニ夏期又ハ其ノ他衛生上注意ヲ要スル場合ニハ生徒及兒童ニ對シ其ノ心得方ニ就キテ講話ヲナシ之レカ豫防ニ努メタリ、本年度ニ於テ師範學校ニ「バラチブス患者一人ヲ出シタルモ他ニ蔓延セスシテ全治シタリ、該患者ハ直ニ入院治療セシメ其ノ室ハ勿論校ノ内外ニ大消毒ヲ行ヒタリ

學校園、學林及樹栽

學校園ノ施設ニ關シテハ近來各校設置スルモノ多キヲ加フルノ趨勢ヲ呈シタリト雖其ノ規模大小同一ナラス然レトモ教科用植物ハ勿論其ノ他各種ノ植物ヲ栽培シ教材ノ資料ヲ採取スル便ニ供シ常ニ生徒及兒童ニ之カ管理ヲナサシメ自然物ヲ愛護スル習性ヲ得シメツ、アリ學林ノ設置シアル學校ハ極メテ少數ニシテ見ルヘキモノ少ナシ

教員講習會

講習會ハ縣ニ於テ前年度ヨリ施設ノ小學校本科正教員學力補充講習會ヲ師範學校ニ七回開催シ講習ヲ了シタル者二百六十五人ニシテ其ノ科目ハ修身、教育、國語、算術、歷史、博物、物理、化學、手工、体操等ニシテ成績佳良ナルモノアリ女子師範學校ニ於テハ小學校本科正教員女ニ修身、教育、國語、博物、理科、數學、圖畫、手工、家事ノ講習會ヲ一回開催シ講習ヲ了シタルモノ三十四人其ノ日數ハ三日間ナリ縣教育會ニ於テハ小學校本科正教員ニ對シ農業ノ講習ヲ十八日間開催シ講習ヲ了シタル者百人ナリ又郡教育會ニ於テハ一回若ハ數回一般小學校教員ノ講習會ヲ五日乃至十四日間開催シ孰モ相當ノ好果ヲ收メタルモノト認ム

教科用圖書

教科用圖書ニ就テハ前年度ト大差ナク其ノ供給ノ如キモ圖書ノ種類及土地ノ狀況ニ依リ學年ノ始メニ於テ多少ノ不足ヲ告ケタルモノナキニアラサレトモ其ノ後供給ニ努メタレハ實際ニ於テ格別不都合ヲ認メサリキ師範學校、中學校、高等女學校、實業學校ニ於テハ適良ノモノヲ選擇シタレハ概シテ差支ナク其ノ供給ニ於テモ不都合ナカリキ

圖書館

本年度ニ於ケル圖書館總數ハ八ニシテ其ノ中公立四、私立四ニシテ前年度ニ比シ公立一ヲ増セリ而シテ其ノ設備ハ縣立圖書館ヲ除クノ外ハ完全ナラス

縣立圖書館ノ藏書ノ數ハ和漢書四萬八千六百八十八冊、洋書三千六十八冊、計五萬二千二百三十六冊ニシテ之ヲ前年度ニ比スレハ和漢書三千三百五冊、洋書二百十七冊、計三千五百二十二冊ヲ増セリ

本年度開館日數ハ三百二十日、閱覽人員二萬九千三百七十七人ニシテ開館一日平均閱覽人員ハ九十一人八分ニ當レリ之ヲ前年度ニ比スレハ開館日數ニ七十九日、閱覽人員ニ四千八百五十九人ヲ増シ開館一日平均閱覽人員二九人九分ヲ減セリ館外携出閱覽者ノ數ハ二萬六千九百二十七人ニシテ前年度ニ比シ四千五百二十四人ヲ増セリ又巡回書庫ヲ久慈郡外十郡ニ開設シ遠隔ノ地ニアリテ來館シ得サルモノ、便利ヲ圖レリ其ノ閱覽人員二千八百三十五人ニシテ前年度ニ比シ五百十人ヲ減セリ

本館ノ圖書ハ其ノ種類ニ依リ之ヲ十門ニ區別ス第一門ハ書目、叢書、隨筆、辭書ニ係ルモノ、第二門ハ宗教ニ係ルモノ、第三門ハ哲學ニ係ルモノ、第四門ハ法律、統計、政治ニ係ルモノ、第五門ハ社會、家庭、經濟、教育、軍事ニ係ルモノ、第六門ハ文學ニ係ルモノ、第七門ハ理學、工學、醫學ニ係ルモノ、第八門ハ產業、商業、工藝ニ係ルモノ、第九門ハ美術、諸藝、遊戲ニ係ルモノ、第十門ハ歷史、傳記、地理、紀行ニ係ルモノニシテ雜誌ハ部門外トス而シテ本年度中閱覽ニ係ル圖書ノ部類ニ依リ區別シ其ノ多少ヲ舉クレハ其ノ最モ多キハ第六門ニ係ルモノ次ハ雜誌、第九門、第十門、第一門、第七門、第四門、第三門ニ係ルモノ順次相亞キ其ノ最モ少ナキハ第二門ニ係ルモノナリ閱覽人員ノ種別ハ學校生徒最モ多ク官吏、實業者、軍人等之ニ亞ケリ

私立圖書館ノ藏書ハ和漢書五千六百四十四冊、洋書七百五十冊、計六千三百九十四冊、本年度開館日數ノ總計ハ千七百五十八日、閱覽人ノ總數ハ五千七十八人ニシテ一館ニ付一日平均閱覽人員ハ二人八分九厘ニ當レリ之ヲ前年度ニ比スレハ圖書冊數ニ於テ千五百七十三冊、開館日數ニ二百五十七日、閱覽人員ニ千九百八十四人、一館ニ付一日平均閱覽人員ニ八分三厘ヲ増セリ閱覽人ハ重ニ地方ノ青年

及教員等ナリ

巡回圖書館ハ公立六、私立七、計十三ニシテ其ノ藏書ハ和漢書八千三百九十七冊、洋書百十二冊、計八千五百九冊、本年度開館日數ノ總計ハ四千五百五十七日、閱覽人員ノ總數ハ四萬八千六百六十五人ニシテ一館ニ付開館一日平均閱覽人員ハ十人六分八厘ニ當レリ

教育品展覽會

教育品展覽會ハ郡ニ於テ開催セシモノ一回其ノ日數ハ七日、各町村ニ於テモ三ヶ町村乃至六ヶ町村聯合シ一回開催シタルモノ數郡アリ其ノ日數ハ二日乃至十一日ニシテ小學校兒童ノ成績品ヲ主トシ教授上ノ參考品及職員ノ工夫考案物ヲ陳列シテ兒童ハ勿論父兄其他一般ノ者ニ縱覽セシメタリ爲メニ父兄ノ向學心ヲ喚起セシモノ少ナカラス

教育會

教育會ノ組織現在數會員及事業等ハ前年度ト異ナル所ナク縣教育會ニ於テハ常設講習會、夏季講習會、專科正教員養成ヲナシ着々其ノ目的ヲ達シツ、アリ本年度ニ於テモ一般小學校教員ヨリ第二回懸賞論文ヲ募集シ又青年補習讀本ノ編纂、小學校兒童用雜記帳ノ制定、通俗教育會ヲ開催シ教育上ノ講演ヲナシ本縣教育ノ發展ニ貢獻シタリ

青年團體

青年團體ハ縣下各町村ニ設ケラレ其ノ數約千五十ニ達シ會員四萬八千餘ヲ有ス其ノ事業ハ主トシテ地方產業ノ發達、風紀ノ改善ヲ圖リ傍ラ夜學會ヲ開キ補習教育ニ努メ專ラ公共事業ニ盡瘁シ其ノ活動見ルヘキモノアルニ至レリ

教育ニ關スル法人

本年度ニ於テ文部大臣ノ主管ニ屬スル財團法人設立ノ許可ヲ受ケタルモノハ私立茨城盲啞學校ニシテ法人ノ現在數ハ社團法人四、財團法人一、計五ナリ

縣郡會及市町村會

各種教育ノ進歩ニ伴ヒ年々教育費ノ増加ヲ見ルハ自然ノ勢ニシテ縣郡會及市町村會ハ教育上必要ナル費目ニ對シテハ原案ニ協賛シ否決若ハ甚シキ削減ヲ加ヘサルノ狀況ナリ

學事關係職員學事視察

本縣學事係員ハ屬四人、外ニ兼務一人、視學二人、雇四人、計十一人ニシテ其ノ俸給ハ屬六級俸一人、八級俸一人、十級俸一人、十一級俸一人、十八圓一人、視學ハ三級俸一人、四級俸一人、雇ハ十五圓一人、十二圓二人、八圓一人ナリ、各郡ニハ學務擔任郡書記兼務ノ者ト併セ二十一人アリ、其ノ給ハ二十三圓三人、二十一圓一人、九級俸二人、十九圓一人、十八圓一人、十七圓二人、十六圓一人、十級俸四人、十四圓三人、十三圓三人、郡視學ハ三級俸一人、四級俸五人、五級俸六人、六級俸二人ナリ、市ニ於テ學務擔任ノ者二級俸一人、九級俸一人アリ

本年度學事視察ノ狀況ハ事務官、教育課長、縣視學專ラ學校ノ設備、管理、教授訓練ノ良否並ニ教育事務ノ整否ヲ視察シ改善進歩ヲ督勵スルコトニ努メ郡ニ於テハ專任郡書記ヲシテ事務ニ當ラシメ郡視學ヲシテ專ラ視察ノ任ニ當ラシム、其ノ視察要項ハ諸般ノ設備、教員ノ配置、教授訓練ノ内容改善ハ勿論、就學出席ノ督勵、其他ノ事務整理ニ關シ指導獎勵ヲ懈ラス、教育ノ實績ヲ擧ケシムルニ努力シ漸次其ノ效果ノ見ルヘキモノアルニ至レリ

學事獎勵ヲナシタルモノヲ舉クレハ市町村ニ於テ一般貧民子弟ニ學用品ヲ給與シ兒童中學術優等品行方正ニシテ他ノ模範トナスニ足ルヘキモノニ對シ賞品又ハ褒狀ヲ與ヘタルコト前年度ト同シク其ノ他各郡ニ於テモ町村ヲ督勵シ學齡兒童保護會ニ補助金ヲ給シ貧民子弟ノ就學ヲ獎勵セシメ又縣ニ於テモ教育上功勞アル教員四名ニ對シ大正二年一月之カ表彰ヲナシ又優良教員ヲシテ他府縣ノ學事ヲ視察セシメ採長補短教育ノ改良ニ資セシメタリ右ノ外實業學校小學校舍建築費小學校教員住宅費學齡兒童保護會巡回圖書館私立盲啞學校等ヘモ教育獎勵トシテ補助金ヲ下付シタリ

將來學事施設上須要ノ件

本縣學事施設上須要ト認ムルモノ前年度ト異ナルコトナク其ノ急ヲ要スルモノ概ネ左ノ如シ

- 一 學齡兒童中特ニ女子ノ就學ヲ督勵スルト共ニ學校ノ内容ヲ改善シ一層教授力ノ進歩發達ヲ圖ルコト
- 一 學校舍ノ設備ヲシテ完全ナラシムルコト
- 一 小學校教員ノ補充ヲ圖ルコト
- 一 實業補習學校ノ改良普及ヲ圖ルコト
- 一 學校基本財産ノ設置及其ノ増殖ヲ圖ルコト
- 一 學校醫、學務委員ヲシテ一層活動セシムルコト

公學費及資産

本年度公學費支出總額百六十萬七千三百三十六圓ニシテ内縣ニ屬スルモノ二十七萬二百六十二圓郡ニ屬スルモノ四萬九百二十八圓市ニ屬スルモノ三萬四千七十八圓町村ニ屬スルモノ百二十六萬

二千六十八圓ナリ之ヲ前年度ニ比スレハ六萬八千九百九十圓ノ増加ナリトス之レ實科高等女學校ノ
増設アリタルト時勢ノ進歩ニ伴ヘ諸般ノ設備ニ改善ヲナシタルトニ依レリ又公學收入總額ハ二十
五萬三千四百五十一圓ニシテ内縣ニ屬スルモノ七萬千四百二十八圓郡ニ屬スルモノ一萬二千二百
九十九圓市ニ屬スルモノ五千九百十六圓町村ニ屬スルモノ十六萬三千八百八圓ニシテ之ヲ前年度
ニ比スレハ一萬千九百二十圓ノ増加ナリ然レトモ以上ノ收入ハ孰モ支出ノ幾分ヲ補フニ過スシテ
其ノ不足額ハ縣、郡、市、町村ノ負擔ニ係ルモノナリ

學校基本財産ハ師範學校ニ金額千九百一十一圓圖書館ニ六十三圓市立學校ニ千九百二十三圓町村立學
校ニ十七萬二千五百一十一圓合計十七萬四千三百二十八圓土地二百三十四萬九千九百二十坪(校地三千四十一坪ヲ)建物六百五十五坪(校舍三百八十六坪ヲ)ニシテ之ヲ前年度ニ比スレハ金額ニ於テ縣立ノモノ七十一
圓ヲ増シ市立ノモノ三千百八十七圓ヲ減シ町村立ノモノ一萬五千七百七圓ヲ増シ合計一萬千九百五十
四圓ノ増加ナリ土地ハ町村立ノモノ、ミニシテ十一萬五千二百八十二坪ヲ増加シ建物ニハ異動ヲ
生セス其他物品價格四百二十八圓積立金三千十五圓アリ而シテ其ノ金額ハ公債證書又ハ有價證券
ヲ購入シ若ハ確實ノ方法ヲ以テ貸附シ利殖ヲ圖リ土地ハ概ネ植樹ヲナシ以テ將來ノ利益ヲ圖レリ

教 育 資 金

教育資金總計十四萬八千二百十圓四十一錢八厘ニシテ之ヲ前年度ニ比スレハ八百五十七圓四十五
錢二厘増加シタリ而シテ本年度貸附ニ係ル金額ハ四萬千圓ニシテ之ヲ前年度ニ比スレハ一萬七百
四十五圓ノ減少ナリトス之レ校舍建築竣工ノ運ニ至ラサルモノアリシト貸附ノ申請少ナキトニ依
レリ又小學校舎建築補助費トシテ三千六百五圓學齡兒童就學獎勵費ヘ千三百六十五圓小學校教育

獎勵費トシテ九百八圓九十一錢ヲ支出シタリ

市町村立小學校教員加俸資金收支

市町村立小學校教員加俸資金總計十七萬七千九百八十六圓五十一錢五厘ニシテ年功加俸支給金額五萬二千五十七圓特別加俸支給金額三千三百五十八圓六十四錢國庫補助法第六條及加俸令第十一條ニ依リ支給シタル金額十五圓六十錢ナリ其ノ差引殘額十二萬二千五百五十五圓二十七錢五厘ハ翌年度ニ繰越シ公債證書ノ外ハ銀行ニ預ケ置ケリ其ノ給與シタル狀況左ノ如シ

年功加俸ヲ支給シタル本科正教員千四百十四人、專科正教員六十人、准教員二百二十二人、加俸令第七條第一項ニヨリ特別加俸ヲ支給シタル本科正教員三十八人、同第二項ニヨルモノ本科正教員二十六人、同第三項ニヨルモノ本科正教員五十人、同第四項ニヨルモノ本科正教員二人、加俸令第十一條ニヨリ加俸差額ヲ支給シタルモノ本科正教員各一人ナリトス

公學費及資産等増減ノ事由

公學費支出總額ヲ前年度ニ比スレハ縣ニ屬スルモノ五百三圓減少シタルハ學校長、館長俸給、教諭助、教諭、訓導俸給、代用教員俸給、舍監俸給、書記俸給、旅費、雜給、生徒給費、借地、借家費、消耗品費、其他ノ諸費ニ於テ増加シタルモノ圖書器械標本費、器具費、新營費ニ於テ減少シタルニ依ル郡ニ屬スルモノ一萬六千七百七十七圓増加シタルハ學校長俸給ヲ初メ其ノ他各費目ニ於テ増加シタルニ依ル市ニ屬スルモノ一萬四百四十七圓減少シタルハ訓導俸給、代用教員俸給、保姆俸給、借地、借家費、其他ノ諸費ニ於テ増加シタルモノ准訓導俸給、旅費、雜給、圖書器械標本費、器具費、消耗品費、新營費、修繕費ニ於テ減少シタルニ依ル町村ニ屬スルモノ六萬二千九百六十三圓増加シタルハ代用教員俸給、雜給、生徒給費、修繕費ニ於テ

減少シタルモ學校長俸給ヲ初メ其他各費目ニ於テ増加シタルニ依レリ

公學收入總額ヲ前年度ニ比スレハ縣ニ屬スルモノ六百四十六圓増加シタルハ國庫補助ニ於テ減少シタルモ授業料、學校基本財産ヨリ生スル收入、雜收入ニ於テ增收アリタルニ依ル郡ニ屬スルモノ七千六百十六圓増加シタルハ授業料、寄附金、縣費及國庫ノ補助ニ於テ增收アリタルニ依ル市ニ屬スルモノ二百六十五圓減少シタルハ授業料、保育料、雜收入、縣費補助ニ於テ增收アリタルモ寄附金、學校基本財産ヨリ生スル收入ニ於テ減少シタルニ依ル町村ニ屬スルモノ三千九百二十三圓増加シタルハ寄附金、雜收入、國庫補助ニ於テ減少シタルモ授業料、保育料、學校基本財産ヨリ生スル收入、郡費及縣費ノ補助ニ於テ增收アリタルニ依レリ

公學資産ハ敷地、附屬地七十五萬三千三百三十六坪、建物十一萬八千九百七十七坪、敷地、附屬地、建物、其他ノ價額合計三百六十三萬九千九百八十二圓ニシテ之ヲ前年度ニ比スレハ敷地、附屬地ニ於テ四萬二千七百三坪、建物二千六百二十七坪、敷地、附屬地、建物、其他ノ價額合計ニ於テ二十八萬七千七百五十八圓ノ増加ナリトス今之ヲ縣、郡、市、町、村、立學校ニ區別スレハ縣立ノモノ敷地二十坪ヲ減シタルモ建物百六十九坪、敷地、附屬地、建物、其他ノ價額ニ於テ二萬三千六百二十四圓ヲ増加シ郡立ノモノ敷地、附屬地四千五百五十八坪、建物四百九十六坪、敷地、附屬地、建物、其他ノ價額ニ於テ二萬六千二百二十七圓ヲ増加シ市立ノモノ敷地、附屬地百五十九坪、敷地、附屬地、建物、其他ノ價額ニ於テ二千六百六十二圓ヲ減シ町村立ノモノ敷地、附屬地三萬八千六十六坪、建物千九百六十二坪、敷地、附屬地、建物、其他ノ價額ニ於テ二十四萬五百六十九圓ヲ増加シタルハ校地ノ擴張、校舍ノ建築、其他諸般ノ設備ニ改善ヲナシタルニ依レリ

學校基本財産ハ金額十七萬四千三百二十八圓、土地建物及物品價額十一萬九千八百三圓(敷地、校舍ノ
三十二圓
ヲ含ム)ニシテ之ヲ前年度ニ比スレハ金額ニ於テ一萬九百五十四圓増加シ、土地建物及物品價額
 ニ於テ二千四百四圓ノ増加ナリトス。今之ヲ縣市町村立學校ニ區別スレハ、縣立ノモノ七十一圓増加
 シタルハ、利子及國債償還益金ヲ蓄積シタルニ依ル市立ノモノ三千八百八十七圓減少シタルハ、校舎増
 築費ニ充ツル爲メ市歲入市債ニ編入シタルニ依ル町村立ノモノ一萬五千七十圓増加シタルハ、利子
 ヲ蓄積シタルト特志者ノ寄附アリタルトニ依ル土地建物及物品價額二千四百四圓増加シタルハ、國
 有林野ノ拂下ヲナシタルニ依レリ。

市町村立小學校公立實業補習學校教員及公立幼稚園保姆恩給基金總額七萬千二百二十二圓八十錢三
 厘ニシテ之ヲ前年度ニ比スレハ六千三百七十八圓三錢増加シタルハ、市町村納金アリタルニ依ル恩
 給ニ關スル收入ハ一萬九千九百五十四圓九十八錢六厘ニシテ之ヲ前年度ニ比スレハ二千四百八十
 二圓八錢八厘増加シタルハ、前年度歲入剩餘金繰入ニ於テ減少シタルモ、恩給基金利子其他各費目ニ
 於テ增收アリタルニ依レリ。

恩給ニ關スル支出ハ一萬九千九百五十一圓三十七錢四厘、此人員二百七十五人ニシテ之ヲ前年度ニ
 比スレハ四千三百九十圓二十錢二厘人員三十七人増加シタルハ、退隱料ニ於テ千九百四十九圓三十
 一錢九厘人員十三人、扶助料ニ於テ四百五圓六十三錢三厘人員九人、扶助金ニ於テ八百九十九圓人員
 六人、退職給與金ニ於テ千百三十六圓二十五錢人員九人、孰モ増加シタルニ依レリ。

府縣立師範學校公立學校及公立圖書館職員國庫納金總額三千三十一圓七十二錢ニシテ之ヲ前年度
 ニ比スレハ二百十九圓十五錢五厘増加シタルハ、正教員ノ増加シタルニ依レリ。

公費支出ハ二千五十九圓五十八錢此ノ人員十五人ニシテ之ヲ前年度ニ比スレハ百十七圓二十四錢七厘増加シ人員五人ヲ減シタルハ師範學校ニ於テ六十二圓人員二人ヲ減シ公立中學校ニ於テ百八十六圓七十五錢三厘人員二人ヲ減シ公立高等女學校ニ於テ人員ハ同一ナルモ百二十四圓五十錢ヲ減シ公立實業學校ニ於テ四百九十圓五十錢ヲ増加シタルモ人員一人ヲ減シタルニ依レリ